

ケータイポータルサイト・メールサービス利用実態調査 2006

概要

携帯電話ユーザの「携帯向けポータルサイト」「PC サイト」「メール」利用実態を調査

携帯電話市場は加入者数が 9,000 万を突破し、端末購入の 9 割以上は買換え需要に支えられている。今年秋には MNP が導入され、さらにそのあとにはソフトバンク、イー・アクセス、アイピーモバイルの携帯電話事業参入も控えており、大きな変革期を迎えようとしている。その一方、パケット通信の定額制サービスが浸透し、フルブラウザ搭載端末が増加したことで、携帯電話から利用することができるインターネットサービスはますます拡大している。

本調査資料では、インターネットサービスのなかで「携帯電話向けポータルサイト」と「メールサービス」の 2 項目に焦点を当て、現在の携帯電話ユーザの利用実態を包括的に把握し、各クライアントの短期ベースの戦略データとして体系的・実践的に活用できるレポートを提供するものである。

多数のクロス集計表を掲載、印刷資料とデータ CD-R がセットに

今回の調査では、携帯電話 (PHS 除く) を利用している 1,200 名を対象に調査を実施した。調査項目は

1. 携帯電話向けポータルサイトの利用状況
2. 主要携帯電話向けポータルサイトの「認知率」「定期利用度」などの評価
3. 携帯電話での PC 向けサイトの閲覧状況
4. メール転送、ウェブメールなどメールの利用状況

の 4 項目を中心に据えている。

また、詳細な分析を行うための一助となるよう、本調査資料には多くの集計データを盛り込んでいる。一般的な集計表 (単純集計、性・年齢別集計) に加え、携帯電話キャリア別、定額制サービス利用状況別の集計結果もあわせて添付している。

企画書などにすぐ活用できるよう、印刷・製本した紙の調査資料と、調査資料のデジタルデータ (Microsoft Word ならびに Microsoft Excel 形式) がセットとなっております。

携帯電話キャリアや端末メーカー、コンテンツプロバイダ、モバイル関連企業、モバイル事業のご担当者などに必要な情報を提供いたします。

本資料のポイント

a) 携帯電話によるウェブやメールの利用状況の把握

端末の性能向上とパケット通信定額制により、携帯電話から利用できるインターネットサービスは広がる一方だ。以前は携帯電話向けに作成されたモバイルサイト以外は閲覧が困難だったが、現在ではフルブラウザを通して一般の (パソコン向け) サイトも閲覧ができるようになっていく。選択肢が広がったことで、携帯電話利用者のインターネットサービス利用状況は今まで以上に見えにくくなっている。今回の調査では「携帯電話向けポータルサイト」「パソコン向けサイ

ト)「ウェブメール」など、ウェブとメールの2項目を軸に、サービスの利用実態を明らかにする。

b) 主要携帯電話向けポータルサイトの評価の把握

サービスの利用実態とあわせ、主な携帯電話向けポータルサイトについては認知率や満足度などの指標を使い、各社のポジショニングを明らかにする。

c) クロス集計を含む詳細なデータの提供

第4章の「調査データ一覧」では、単純集計に加え、性・年齢別集計、利用キャリア別、定額制サービス利用状況別のクロス集計結果を掲載しており、よりきめ細かな分析にも耐えうるデータを提供する。

調査資料の目次

第1章 調査概要・調査結果の要旨

- 1-1 調査概要
- 1-2 調査結果要旨

第2章 調査結果

- 2-1 携帯電話の利用状況
- 2-2 端末メーカー開設サイトの利用状況
- 2-3 携帯電話向けポータルサイトの利用状況
- 2-4 主要携帯電話向けポータルサイトの評価
- 2-5 携帯電話でのメール・ウェブメール利用状況
- 2-6 携帯電話でのPC向けサイト利用状況
- 2-7 携帯電話でのPC向けポータルサイト利用状況

第3章 自由回答一覧

第4章 調査データ一覧

- 4-1 単純集計
- 4-2 性・年齢別クロス集計
- 4-3 キャリア別クロス集計
- 4-4 定額制サービス利用状況別クロス集計
- 付録調査票

調査概要

調査対象・方法

| | |
|-------|--|
| 表題 | 携帯電話の利用状況に関する調査 |
| 調査期間 | 2005年10月14日～10月21日の8日間 |
| 調査方法 | インターネット上でのウェブアンケート |
| 調査対象者 | アイブリッジ株式会社の運営するインターネットリサーチサービス「リサーチプラス」モニターのうち、携帯電話(PHS 除く)を利用している人(パソコンによるインターネット利用者) |

サンプル数 1,200 サンプル

割付 NTTドコモ利用者が400 サンプル、au 利用者が400 サンプル、ボーダフォン利用者が200 サンプル、ツーカー利用者が200 サンプルとなるように、調査回収時に割付を行った。

本調査回答者の属性

性別

男性 52.7%

女性 47.3%

年齢

20 歳未満 3.0%

20 代 23.2%

30 代 39.6%

40 代 24.9%

50 代 6.9%

60 歳以上 2.4%

資料の概要

商品名 「ケータイポータルサイト・メールサービス利用実態調査」
http://www.mca.co.jp/pay_contents/FormMail/mobile_portal2006.htm

発行・制作 アイブリッジ株式会社 / 株式会社 MCA

判型 A4 版・177 ページ

発刊 2006 年 2 月

価格 50,400 円(税込)

本商品は、調査資料(印刷レポート)と、調査資料のデジタルデータ(Microsoft Word ならびに Microsoft Excel 形式)のセットパッケージとなっております。